



## 2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 松風

コード番号 7979 URL <https://www.shofu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 高見 哲夫

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 森本 隆

TEL 075-561-1112

定時株主総会開催予定日 2024年6月25日

配当支払開始予定日

2024年6月5日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月25日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	35,080	10.7	4,709	23.1	5,118	20.8	3,655	16.6
2023年3月期	31,678	12.6	3,824	18.9	4,238	15.8	3,135	23.1

(注) 包括利益 2024年3月期 7,157百万円 (99.7%) 2023年3月期 3,584百万円 (6.5%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	206.18	205.25	9.5	10.9	13.4
2023年3月期	176.10	175.13	9.2	10.0	12.1

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 △7百万円 2023年3月期 9百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	50,093	41,609	82.7	2,336.04
2023年3月期	43,727	35,515	80.8	1,996.64

(参考) 自己資本 2024年3月期 41,448百万円 2023年3月期 35,342百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	3,089	△1,295	△2,096	9,024
2023年3月期	3,170	△1,290	△1,457	8,830

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	15.00	—	42.00	57.00	1,011	32.4	3.0
2024年3月期	—	20.00	—	42.00	62.00	1,100	30.1	2.9
2025年3月期(予想)	—	36.00	—	26.00	—		40.7	

(注) 1 2023年3月期期末配当金の内訳 創立100周年記念配当 10円00銭

2 当社は、2024年10月1日を効力発生日として、普通株式を1株につき2株の割合で株式分割を実施する予定です。

2025年3月期(予想)の第2四半期末は分割前、期末は分割後の金額を記載しております。年間配当金合計については株式分割の実施により単純合計できないため表示しておりません。なお、株式分割前ベースでの年間配当金は1株当たり88円00銭の予想です。

また、2025年3月期(予想)の配当性向(連結)については、上記の株式分割考慮前に換算した1株当たり当期純利益(通期216円36銭)、1株当たり年間配当金(88円00銭)に基づき算出しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご参照ください。

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,426	12.0	2,099	△2.6	2,147	△10.1	1,872	20.1	105.53
通期	37,721	7.5	4,800	1.9	4,894	△4.4	3,838	5.0	148.04

(注) 通期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、株式分割の影響を考慮しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	17,894,089 株	2023年3月期	17,894,089 株
② 期末自己株式数	2024年3月期	151,114 株	2023年3月期	192,907 株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	17,731,684 株	2023年3月期	17,805,323 株

(参考) 個別業績の概要

2024年3月期の個別業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	21,273	10.1	1,681	75.9	4,226	30.7	3,506	21.7
2023年3月期	19,329	9.5	956	26.8	3,233	48.7	2,881	70.2

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	197.74	196.84
2023年3月期	161.85	160.96

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	
2024年3月期	40,667	33,552	33,552	29,197	82.3	1,886.58	
2023年3月期	36,012	29,197	29,197	29,197	80.8	1,643.88	

(参考) 自己資本 2024年3月期 33,473百万円 2023年3月期 29,098百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく変動する可能性があることをお含みおき下さい。業績予想に関連する事項については、添付資料P.4「(4)今後の見通し」をご覧ください。

(株式分割後の業績予想及び配当について)

当社は、2024年5月1日開催の取締役会において、2024年10月1日を効力発生日として普通株式を1株につき2株の割合で株式分割することを決議いたしました。株式分割考慮前に換算した2025年3月期の連結業績予想及び配当予想は以下のとおりとなります。

1. 2025年3月期の連結業績予想  
1株当たり当期純利益 通期 216円36銭

2. 2025年3月期の配当予想

1株当たり配当金 第2四半期末 36円00銭、期末 52円00銭、合計 88円00銭

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	5
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 連結貸借対照表 .....	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(セグメント情報) .....	13
(1株当たり情報) .....	16
(重要な後発事象) .....	16

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

(全般の状況)

当連結会計年度の世界経済は、景気に持ち直しの動きがみられましたが、世界的なインフレや欧米各国の金融引き締め政策の継続、地政学リスクの長期化等により、景気の減速懸念が高まるなど、先行き不透明な状況で推移いたしました。

国内経済についても、雇用・所得環境の改善を背景に、景気は緩やかな回復基調となりましたが、海外景気の下振れリスクやインフレによる影響など、依然として楽観視できない状況が続きました。

当歯科業界におきましては、世界規模でデジタル歯科を巡る企業間競争は厳しさを増しておりますが、国内では国民皆歯科健診に向けた取組みやオーラルフレイル（口腔機能の衰え）及び疾病の重症化予防に向けた体制の構築・強化が検討されるなど、業界にとって明るい兆しも見られました。

このような状況の中、当社グループは、第四次中期経営計画の最終年度を迎え、当社グループの更なる成長に向けた積極的な事業活動を展開してまいりました。

具体的には、国内においてはCAD/CAM関連製品の拡充や予防分野における販売戦略の強化を進めるとともに、海外においては新製品の積極的な市場投入に加え、南米・中東における販売拠点の機能強化等に努めました。

また、生産能力の増強に向け、本社工場の建て替えに着手するとともに、中国の製造子会社の設立に向けた準備を進めるなど、中長期的な成長を見据えた施策を展開してまいりました。

これらの結果、当連結会計年度の売上高は35,080百万円と、前年同期比3,401百万円(10.7%)の増収となりました。

営業利益は、販売費及び一般管理費が増加したものの、増収効果により4,709百万円と前年同期比884百万円(23.1%)の増益となりました。

経常利益は、受取配当金や為替差益の計上などにより、5,118百万円と前年同期比880百万円(20.8%)の増益となりました。

特別利益として投資有価証券売却益285百万円や送金詐欺回収益52百万円、特別損失として減損損失173百万円を計上した結果、親会社株主に帰属する当期純利益は、3,655百万円と前年同期比520百万円(16.6%)の増益となり、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益ともに過去最高の業績となりました。

(デンタル関連事業)

国内におきましては、デジタルカメラ「アイスペシャルC-V」や歯科切削加工用セラミックス「松風ディスクZR ルーセントスープラ」などのCAD/CAM関連製品が売上に貢献し、前年同期比増収となりました。

海外では、当社製品の優位性を生かした販売戦略により、各地域で歯科用充填修復材の売上が順調に拡大したことから、欧州や中国を含むアジア地域を中心に売上が堅調に推移しました。さらに、為替変動のプラス影響もあり、前年同期比増収となりました。

これらの結果、デンタル関連事業の売上高は、32,624百万円と前年同期比3,386百万円(11.6%)の増収となり、販売費及び一般管理費が増加したものの、増収効果により営業利益は4,685百万円と前年同期比965百万円(26.0%)の増益となりました。

(ネイル関連事業)

国内におきましては、消費者の嗜好の変化により、一般消費者向けジェルネイル「by Nail Labo」の売上が減少しましたが、主力のプロ向けジェル製品「PRESTO」、アクリル材料「NAIL DE DANCE」が堅調に売上を伸ばし、前年同期比増収となりました。

海外におきましては、台湾では独自ブランドの「ARTiS di Voce」がチェーン店を展開するドラッグストア等を中心に売上を伸ばしました。また、米国ではSNS等のプロモーション活動に注力いたし

ましたが、インフレの影響を受けて苦戦を強いられ、海外全体では前年同期比減収となりました。

これらの結果、ネイル関連事業の売上高は、2,373百万円と前年同期比28百万円(1.2%)の増収となりましたが、売上原価率の上昇や販売費及び一般管理費の増加により、営業利益は5百万円と前年同期比88百万円(94.5%)の減益となりました。

(その他の事業)

その他の事業におきましては、工業用研磨材市場は、半導体の供給が改善傾向にあり、設備投資の回復や自動化・省力化ニーズが高まるなど、全体的に堅調に推移しました。しかしながら、前期に実施した値上げの影響により、取引先からの受注が落ち込み、全体の売上は大幅な減収となりました。

これらの結果、その他の事業の売上高は、81百万円と前年同期比13百万円(14.3%)の減収となりましたが、営業利益は12百万円と前年同期比7百万円(134.8%)の増益となりました。

(注) 各セグメントの売上高には、セグメント間の内部売上高を含んでおりません。

(2) 当期の財政状態の概況

資産は、商品及び製品の増加や、時価の上昇に伴う投資有価証券の増加などにより、前期末比6,366百万円増加し、50,093百万円となりました。

負債は、1年内返済予定を含む長期借入金が減少しましたが、繰延税金負債などが増加したことにより、前期末比272百万円増加し、8,484百万円となりました。

純資産は、利益剰余金やその他有価証券評価差額金の増加などにより、前期末比6,094百万円増加し、41,609百万円となりました。

この結果、自己資本比率は82.7%(前期末80.8%)となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当期末における現金及び現金同等物は前期末に比べ、193百万円増加し、9,024百万円となりました。当期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(単位：百万円)

	前期	当期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,170	3,089	△81
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,290	△1,295	△5
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,457	△2,096	△638
現金及び現金同等物に係る換算差額	199	496	296
現金及び現金同等物の増減額(減少：△)	622	193	△429
現金及び現金同等物の期首残高	8,208	8,830	622
現金及び現金同等物の期末残高	8,830	9,024	193

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、3,089百万円のプラス(前期比81百万円の減少)となりました。これは主に税金等調整前当期純利益5,282百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,295百万円のマイナス(前期比5百万円の減少)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出1,616百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、2,096百万円のマイナス(前期比638百万円の減少)となりました。これは主に親会社による配当金の支払額1,098百万円や、長期借入金の返済による支出964百万円によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の経済情勢につきましては、世界経済全体では緩やかながらも成長が続くと見込まれますが、中国の景気減速に加え、世界的なインフレの長期化、各国の金融政策の方針転換、中東情勢の緊迫化等による経済への影響が懸念されるなど、先行き不透明感を払拭できない状況が続くものと予想されます。

歯科業界におきましては、先進国を中心にデジタル歯科や審美・予防分野の更なる成長が期待できるとともに、新興国において経済成長や生活水準の向上により歯科医療の需要拡大が見込めるなど、今後、世界の歯科市場は大きく成長していくものと認識しております。

このような状況の中、当社グループは「創造的な企業活動を通じて世界の歯科医療に貢献する」という経営理念のもと、世界の歯科医療への貢献度をより高めていくために、連結売上高500億円、連結営業利益75億円の達成を目指しております。

2024年4月より新たにスタートした4ヵ年の第五次中期経営計画では、その達成に向けた最終期間として中長期における重点課題に取り組み、当社グループの成長スピードを加速させてまいります。

次期の業績の見通しについては、次のとおりであります。

(単位：百万円・%)

	2024年3月期 実績	2025年3月期 見通し	増減	増減率
売上高	35,080	37,721	2,641	7.5
営業利益	4,709	4,800	90	1.9
経常利益	5,118	4,894	△224	△4.4
親会社株主に帰属 する当期純利益	3,655	3,838	182	5.0

主な為替レート 米ドル140.00円、ユーロ150.00円、英ポンド170.00円、中国人民元19.00円

## (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、長期的な企業価値の向上と、株主のみなさまへの利益還元を目指しつつ安定した配当の維持・継続を基本方針としておりますが、一方で、経営基盤の強化・財務体質の改善を図りながら、海外事業の拡大、新製品開発のための研究開発投資等、将来における積極的な事業展開に備えるため内部留保の充実に配慮していく考えであります。

利益還元の指標につきましては、連結配当性向30%以上を目標とするほか、純資産配当率(DOE)1.7%を目安とすることとして、中間及び期末の年2回の配当を通じて、安定した還元を実施しております。

当期の期末配当金は、普通配当1株当たり42円とし、既に実施済みの中間配当金1株当たり20円をあわせた年間配当金は1株当たり62円となります。

次期以降の利益還元の指標につきましては、2024年5月1日開催の取締役会において、株主のみなさまへの還元の充実に目的として、「連結配当性向40%以上」「純資産配当率(DOE)3.0%以上」に変更することを決議いたしました。

また、当社株式の市場での流動性(売買出来高、金額)が低く、これが流動性リスクプレミアムとして資本コストに付加されている状況を踏まえるとともに、最低投資金額の引き下げにより個人投資家を中心とした株主層の裾野拡大をはかることを目的として、2024年9月30日を基準日とした、1株を2株とする株式分割を実施することを合わせて決議しております。

次期の配当金におきましては、中間配当金が1株当たり36円(株式分割前)、期末配当金が1株当たり26円(株式分割後)を予定しております。なお、株式分割前ベースでの年間配当金は1株当たり88円となります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性等を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRS(国際会計基準)の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,578	9,716
受取手形	220	222
売掛金	3,273	4,316
商品及び製品	5,854	7,312
仕掛品	1,413	1,741
原材料及び貯蔵品	1,124	1,237
その他	775	648
貸倒引当金	△19	△15
流動資産合計	22,220	25,179
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,501	11,958
減価償却累計額	△6,249	△6,705
建物及び構築物(純額)	5,252	5,252
機械装置及び運搬具	5,077	5,462
減価償却累計額	△3,947	△4,132
機械装置及び運搬具(純額)	1,130	1,330
土地	2,442	2,546
建設仮勘定	259	115
その他	4,683	5,133
減価償却累計額	△3,772	△4,143
その他(純額)	910	989
有形固定資産合計	9,995	10,234
無形固定資産	462	524
投資その他の資産		
投資有価証券	9,049	11,553
繰延税金資産	148	158
退職給付に係る資産	1,316	1,875
その他	538	574
貸倒引当金	△5	△6
投資その他の資産合計	11,047	14,155
固定資産合計	21,506	24,914
資産合計	43,727	50,093



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年 3 月31日)	当連結会計年度 (2024年 3 月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,011	1,378
1年内返済予定の長期借入金	907	281
未払法人税等	780	880
契約負債	6	75
役員賞与引当金	64	63
その他	3,178	2,914
流動負債合計	5,949	5,593
固定負債		
長期借入金	281	-
繰延税金負債	1,150	2,023
退職給付に係る負債	207	228
その他	622	638
固定負債合計	2,262	2,890
負債合計	8,211	8,484
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,968	5,968
資本剰余金	6,142	6,134
利益剰余金	18,406	20,964
自己株式	△379	△297
株主資本合計	30,138	32,770
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,201	5,094
為替換算調整勘定	1,348	2,620
退職給付に係る調整累計額	655	963
その他の包括利益累計額合計	5,204	8,678
新株予約権	99	79
非支配株主持分	73	82
純資産合計	35,515	41,609
負債純資産合計	43,727	50,093

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	31,678	35,080
売上原価	12,979	14,084
売上総利益	18,699	20,995
販売費及び一般管理費	14,874	16,286
営業利益	3,824	4,709
営業外収益		
受取利息	43	66
受取配当金	155	185
為替差益	178	225
持分法による投資利益	9	-
会費収入	114	136
その他	153	221
営業外収益合計	654	834
営業外費用		
支払利息	18	22
当社主催会費用	181	291
持分法による投資損失	-	7
その他	41	104
営業外費用合計	240	425
経常利益	4,238	5,118
特別利益		
投資有価証券売却益	59	285
受取和解金	112	-
在外子会社における送金詐欺回収益	-	52
特別利益合計	171	337
特別損失		
減損損失	-	173
特別損失合計	-	173
税金等調整前当期純利益	4,410	5,282
法人税、住民税及び事業税	1,344	1,698
法人税等調整額	△94	△93
法人税等合計	1,250	1,604
当期純利益	3,160	3,677
非支配株主に帰属する当期純利益	24	21
親会社株主に帰属する当期純利益	3,135	3,655

連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	3,160	3,677
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△225	1,893
為替換算調整勘定	636	1,277
退職給付に係る調整額	13	308
その他の包括利益合計	424	3,479
包括利益	3,584	7,157
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,558	7,130
非支配株主に係る包括利益	26	27

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,968	6,123	16,001	△115	27,978
会計方針の変更による累積的影響額			-		-
会計方針の変更を反映した当期首残高	5,968	6,123	16,001	△115	27,978
当期変動額					
剰余金の配当			△730		△730
親会社株主に帰属する当期純利益			3,135		3,135
自己株式の取得				△322	△322
自己株式の処分		19		58	78
連結範囲の変動			-		-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	19	2,405	△264	2,160
当期末残高	5,968	6,142	18,406	△379	30,138

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	3,426	713	641	4,781	116	64	32,940
会計方針の変更による累積的影響額							-
会計方針の変更を反映した当期首残高	3,426	713	641	4,781	116	64	32,940
当期変動額							
剰余金の配当							△730
親会社株主に帰属する当期純利益							3,135
自己株式の取得							△322
自己株式の処分							78
連結範囲の変動							-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△225	634	13	422	△16	8	414
当期変動額合計	△225	634	13	422	△16	8	2,575
当期末残高	3,201	1,348	655	5,204	99	73	35,515

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,968	6,142	18,406	△379	30,138
当期変動額					
剰余金の配当			△1,098		△1,098
親会社株主に帰属する当期純利益			3,655		3,655
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分		△8		83	74
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	△8	2,557	82	2,631
当期末残高	5,968	6,134	20,964	△297	32,770

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	3,201	1,348	655	5,204	99	73	35,515
当期変動額							
剰余金の配当							△1,098
親会社株主に帰属する当期純利益							3,655
自己株式の取得							△1
自己株式の処分							74
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	1,893	1,272	308	3,474	△19	8	3,462
当期変動額合計	1,893	1,272	308	3,474	△19	8	6,094
当期末残高	5,094	2,620	963	8,678	79	82	41,609

( 4 ) 連結キャッシュ・フロー計算書

( 単位 : 百万円 )

	前連結会計年度 (自 2022年 4 月 1 日 至 2023年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 2023年 4 月 1 日 至 2024年 3 月 31 日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	4,410	5,282
減価償却費	971	1,168
減損損失	-	173
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	9	△4
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△128	△101
受取利息及び受取配当金	△198	△251
支払利息	18	22
為替差損益 (△は益)	△3	△41
投資有価証券売却損益 (△は益)	△59	△285
持分法による投資損益 (△は益)	△9	7
受取和解金	△112	-
在外子会社における送金詐欺回収益	-	△52
売上債権の増減額 (△は増加)	△114	△834
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△572	△1,302
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3	78
その他	△188	396
小計	4,019	4,255
利息及び配当金の受取額	287	346
利息の支払額	△15	△22
法人税等の支払額	△1,141	△1,584
和解金の受取額	21	42
在外子会社における送金詐欺回収額	-	52
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,170	3,089
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△883	△701
定期預金の払戻による収入	994	759
有形固定資産の取得による支出	△1,545	△1,616
有形固定資産の売却による収入	5	3
無形固定資産の取得による支出	△87	△95
投資有価証券の売却による収入	233	405
貸付けによる支出	△16	△6
貸付金の回収による収入	15	10
その他	△7	△54
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,290	△1,295
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
リース債務の返済による支出	△62	△13
長期借入金の返済による支出	△325	△964
自己株式の増減額 (△は増加)	△322	△1
配当金の支払額	△730	△1,098
非支配株主への配当金の支払額	△17	△18
ストックオプションの行使による収入	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,457	△2,096
現金及び現金同等物に係る換算差額	199	496
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	622	193
現金及び現金同等物の期首残高	8,208	8,830
現金及び現金同等物の期末残高	8,830	9,024

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループの事業は、デンタル関連事業、ネイル関連事業及びその他の事業（工業用材料・機器の製造販売）から構成されており、各事業単位で、国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、「デンタル関連事業」、「ネイル関連事業」、「その他の事業」を報告セグメントとしております。「デンタル関連事業」は、歯科に関連する材料、機器の製造・販売及び修理サービスを、「ネイル関連事業」は、ネイルに関連する美容器具・健康器具及び化粧品の製造・販売、サービスを、「その他の事業」は、工業用材料・機器の製造販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益、資産その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額 (注)2
	デンタル 関連事業	ネイル 関連事業	その他 の事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	29,238	2,345	95	31,678	—	31,678
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	5	5	△5	—
計	29,238	2,345	100	31,684	△5	31,678
セグメント利益	3,719	93	5	3,818	6	3,824
セグメント資産	35,454	1,841	101	37,397	6,329	43,727
その他の項目						
減価償却費	931	37	3	971	—	971
持分法投資利益 又は損失(△)	9	—	—	9	—	9
持分法適用会社への投資額	2,734	—	—	2,734	—	2,734
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	2,258	59	2	2,319	—	2,319

(注)1 (1)セグメント利益の調整額6百万円はセグメント間取引消去によるものであります。

(2)セグメント資産の調整額6,329百万円には、各セグメントに配分していない全社資産が含まれており、その主なものは当社での余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資産(投資有価証券等)等の資産であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	デンタル 関連事業	ネイル 関連事業	その他 の事業	
日本	13,594	1,335	95	15,025
北米・中南米	3,635	273	—	3,908
欧州	6,355	—	—	6,355
アジア	5,653	736	—	6,389
顧客との契約から生じる収益	29,238	2,345	95	31,678
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高(注)	29,238	2,345	95	31,678

(注)外部顧客への売上高は、当社及び連結子会社の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。



当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	デンタル 関連事業	ネイル 関連事業	その他 の事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	32,624	2,373	81	35,080	—	35,080
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	6	6	△6	—
計	32,624	2,373	87	35,086	△6	35,080
セグメント利益	4,685	5	12	4,703	6	4,709
セグメント資産	39,250	1,812	98	41,161	8,932	50,093
その他の項目						
減価償却費	1,131	34	3	1,168	—	1,168
持分法投資利益 又は損失(△)	△7	—	—	△7	—	△7
減損損失(注) 3	173	—	—	173	—	173
持分法適用会社への投資額	2,633	—	—	2,633	—	2,633
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,266	13	2	1,282	—	1,282

(注) 1 (1)セグメント利益の調整額6百万円はセグメント間取引消去によるものであります。

(2)セグメント資産の調整額8,932百万円には、各セグメントに配分していない全社資産が含まれており、その主なものは当社での余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資産(投資有価証券等)等の資産であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 当社グループのMerz Dental GmbHにおいて、製造設備の開発を一部中止する意思決定を行ったため、当該資産の帳簿価額を回収可能額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に173百万円計上しております。

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	デンタル 関連事業	ネイル 関連事業	その他 の事業	
日本	14,138	1,367	81	15,588
北米・中南米	4,023	218	—	4,241
欧州	7,492	—	—	7,492
アジア	6,970	787	—	7,758
顧客との契約から生じる収益	32,624	2,373	81	35,080
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	32,624	2,373	81	35,080

(注) 外部顧客への売上高は、当社及び連結子会社の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

（1株当たり情報）

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	1,996.64円	2,336.04円
1株当たり当期純利益金額	176.10円	206.18円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	175.13円	205.25円

(注) 1. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	3,135	3,655
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	3,135	3,655
普通株式の期中平均株式数(千株)	17,805	17,731
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(百万円)	—	—
普通株式増加数(千株)	98	80
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式の概要	—	—

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	35,515	41,609
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	172	161
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	35,342	41,448
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	17,701	17,742

（重要な後発事象）

株式分割

当社は、2024年5月1日開催の取締役会において、株式分割および株式分割に伴う定款の一部変更を行うことを決議いたしました。

1. 株式分割の目的

株式分割により最低投資金額を引き下げ、当社株式の流動性を高めるとともに、投資家層のさらなる拡大をはかることを目的としております。

## 2. 株式分割の内容

## (1) 分割の方法

2024年9月30日を基準日とし、同日最終の株主名簿に記録された株主が所有する当社普通株式を1株につき2株の割合をもって分割いたします。

## (2) 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	17,894,089株
今回の分割により増加する株式数	17,894,089株
株式分割後の発行済株式総数	35,788,178株
株式分割後の発行可能株式総数	128,000,000株

## (3) 分割の日程

基準日公告日 2024年9月13日（金曜日）（予定）  
 基準日 2024年9月30日（月曜日）  
 効力発生日 2024年10月1日（火曜日）

## 3. 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は、以下のとおりです。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	998.32円	1,168.02円
1株当たり当期純利益金額	88.05円	103.09円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	87.56円	102.63円

## 4. 株式分割に伴う定款の一部変更

## (1) 定款変更の理由

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、2024年10月1日を効力発生日として当社定款の一部を変更いたします。

## (2) 変更の内容

変更の内容は下記のとおりです。（下線は変更部分を示しております。）

変更前	変更後
（発行可能株式総数） 第6条 当社の発行可能株式総数は <u>6,400万株</u> とする。	（発行可能株式総数） 第6条 当社の発行可能株式総数は <u>1億2,800万株</u> とする。

## (3) 定款変更の日程

取締役会決議日 2024年5月1日（水曜日）  
 定款変更の効力発生日 2024年10月1日（火曜日）

## 5. その他

## (1) 資本金の額の変更

今回の株式分割に伴う当社の資本金の額の変更はありません。

## (2) 配当について

今回の株式分割は、2024年10月1日を効力発生日としておりますので、2024年3月31日を基準日とする2024年3月期の期末配当金及び2024年9月30日を基準日とする2025年3月期の中間配当金につきましては、株式分割前の株式数が対象となります。

## (3) 株主優待について

当社では、下記の株主様ご優待制度を設けておりますが、今回の株式分割に伴う変更はありません。

自社製品のご提供	対象：毎年3月31日現在の株主名簿に記録された1単元(100株)以上保有の株主様
自社製品のご優待価格販売	対象：毎年3月31日現在の株主名簿に記録された全ての株主様
ネイル製品のご優待価格販売	対象：毎年9月30日現在の株主名簿に記録された全ての株主様